

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	広島県立福山若草園 放課後等デイサービス			
○保護者評価実施期間	令和7年 4月 8日		～	令和7年 6月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	170名	(回答者数)	132名
○従業者評価実施期間	令和7年 4月 8日		～	令和7年 6月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 9月 16日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門性のある支援の実施	支援者全員が心理スタッフであるため、心理の専門に特化した支援が展開できます。ご本人の症状や状態について見立てを行い、支援を行っています。研修への参加やスーパーバイズを受けるなど、自己研鑽も積極的に積んでいます。	自己研鑽の機会を持ち続けることと、正確な見立てができるように、各々が努力していきます。また、スタッフ間でもケース検討を行い、よりよい支援が展開できるように努めていきます。
2	1対1の個別面接	児童1人に担当のスタッフがつき、1対1の個別支援を行っています。安心できる関係を構築していく中で、自分を感じていること、考えていることを担当者と一緒に共有していきながら、問題解決に向けて面接を重ねていくことができます。	自己研鑽の機会を持ち続けることと、正確な見立てができるように、各々が努力していきます。また、スタッフ間でもケース検討を行い、よりよい支援が展開できるように努めていきます。
3	保護者支援	子どもの支援の場合には、ご本人のみならず保護者の方からの情報も貴重で、支援を行う際、大切な要素の1つとなります。保護者の方とともにご本人について考え、対応を考えていくプロセスは必要であると考え、対応しています。保護者の方と担当者が情報共有できる時間が個別でとれますので、活用していきたいです。	本人支援、保護者支援、それぞれの意義を丁寧に理解し、ご家族にとって有意義な支援になるように引き続き取り組んでいきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域と交流する機会をもつこと	児童1人1人が自分自身に向き合うことを支援の中心にしています。その作業のサポートができるようにスタッフが関わっています。そのため、地域の方々との触れ合いの場などは特別設けていないのが現状です。	現時点では、そのような場を新たに整備していく予定はありません。あくまでも児童それぞれが自分自身に向かい合うことのお手伝いができればと考えています。ニーズがあれば検討することは可能です。
2	保護者会などの保護者同士が交流する場を設けること	保護者の方への支援は個別が基本となります。担当者と情報共有していく中で、保護者の方の中での気づきが得られ、日常生活の中で還元できるように、支援を進めています。そのため、保護者同士が交流していく中での支援という形は現時点ではありません。	現時点では、保護者同士が交流する場の提供は考えていませんが、ニーズがあることも理解しています。そのような交流ができる機会の情報提供ができれば行っていきます。また、ペアレントトレーニングも年に数回実施しています。保護者同士の交流を目的としているわけではありませんが、複数人でトレーニングを行うこともあります。ご興味のある方は活用してみてください。
3	通信やホームページなどで活動を公表すること	守秘義務の観点から、積極的な公表を実施していない状況です。保護者との間においても慎重に取り扱っています。	活動の内容を公表することに関しては、現状から変えるつもりは現時点ではありません。支援が円滑に進んでいくことを主眼におき、適切に情報共有しながら、ひきつづき支援を展開していきたいと考えています。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 広島県立福山若草園 放課後等デイサービス

公表日 R7年 9月30日

利用児童数

170名

2025/4/8 現在

回収数

132名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	126	2	0	4	0	・屋外スペースは良い。室内は、少しせまいと思う	スペースにはどうしても限りがありますので、安全が保障できる範囲で支援を実施させていただいています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	127	2	0	3	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	128	2	0	2	0	・生活空間は利用していない	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	128	1	0	3	0	・利用していない	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	128	4	0	0	0	・先生の声かけ一つ一つが日々の成長に役立っております。ありがたいです！！ ・利用を始めてから同じ先生なので子どもとの信頼関係が出来ている ・専門性がどうあるのかは、分からない こともたまにあるが子が良い方へ行っているのでOK	1対1の個別面接を通して、ご本人を丁寧に見立てながら引き続き支援を実施していきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	126	4	0	2	0	・良く子どもを観察して考えておられる	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	129	3	0	0	0	・会話をしながら、本人の気持ちを引き出すような声かけをされたり、関わっておられるので、素晴らしいです ・もう少しフィードバックをしていたら、けると今子どもが考えている事を理解し対応できるのでお願いしたい	個別面接でご本人について理解できたことを保護者の方にも共有できる機会をもちながら、支援を展開していきたいと考えています。不安に思われることや気になることがあれば遠慮なく担当者にお知らせください。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	124	5	0	2	1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	129	3	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	101	16	0	15	0	・子どもの希望もあるので分からない ・その日の本人の気分に合わせて頂いている様です ・本人が新しいことへの不安も強いので、半分固定化になっていると思うが、これで良いと	ご本人の課題に合わせてプログラムを組んでいる場合もあれば、カウンセリングベースで支援を行っている場合もあります。後者では、ご本人が面接の中で表現することに担当者が応答し、理解をしながら進めていく方法をとります。ご本人の状況に合わせて対応しています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	34	12	49	37	0	・なくていい ・希望していない ・まだ段階的に難しい ・私が知らないだけで、あるのかもしれない。 ・ペアディをしている	現在、そのような支援は実施していません。1対1の個別支援を行うことが地域の中で私たちが担う主たる役割だと理解しています。また、少数ですが、ペア教育を実施しているケースもあります。ご興味のある方は担当者までお知らせください。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	131	1	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	131	0	0	1	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	93	11	6	22	0	・なくていい ・お知らせを見逃していると思います ・研修会はわからないが、子どもの情報は頂けている ・私が知らないだけで、あるのかもしれない。 ・特に、望んでいない	ペアレントトレーニングは若草園で実施をしています。オリエンテーションがある際には、事前に案内を掲示してお知らせしています。ご興味のある方は、ぜひ参加してみてください。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	119	12	0	1	0	・いつも心理師の先生や、相談員の方からも、声をかけて頂きありがたいです。 ・療育後に話し合う時間を作って頂いている	

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	122	8	1	1	0	・いつもちょっとしたアドバイスをいただいたり、本当に助かっています。ありがとうございます ・別日にできるみたいだが、私ができていない	ご本人の支援には、保護者の方の協力が必要不可欠です。保護者の方の面接も個別で1時間、実施ができます。担当者からも声をかけさせていただくこともあります。ぜひご活用ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	126	5	0	1	0	・先生の関わり方を見習っています、共感することが大切だと本当に感じます	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	34	18	24	56	0	・なくていい ・同じ障害レベルで同じような悩みを持つ保護者と話せる機会があればと思う。 ・お知らせがあるのかも知れませんが見逃している ・私が知らないだけで、あるのかもしれない。 ・特に望んでいない	保護者の方々やきょうだい同士が交流できる場の整備はできていない状況です。保護者の方やきょうだいへの支援は、個別に対応しておりますので、担当者にご相談ください。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	111	6	1	8	6		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	121	2	0	3	6		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	53	15	0	58	6	・見ていないので分からない ・私が知らないだけであるのかもしれない ・情報発信は、口頭連絡のみで今のままで良い（通信・ホームページ等あるのか不明）	個人情報保護や守秘義務の観点から、活動の具体的な内容についてホームページには公開しておりません。業務に関する自己評価結果や5領域に関する支援プログラムに関しては、ホームページで公表しておりますので、ご覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	115	6	0	58	6		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	87	12	1	26	6	・月に1、2回なのであまり気にして見ていない ・訓練があるのかは分からない ・デイのみの利用のため、訓練をしたことはないが、表示パネルはしっかりある	災害時の訓練は年に数回実施をしています。訓練を実施する日にご予約されている方には事前に連絡し、ご協力いただいています。また、契約時に災害時の対策については説明しています。各マニュアルにつきまちは、カウンターに設置しておりますので、ご覧ください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	70	9	0	47	6	・月に1、2回なのであまり気にして見ていない ・訓練があるのかは分からない ・訓練をしたことはないが、利用初回での説明はあった	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	96	9	1	20	6	・月に1、2回なのであまり気にして見ていない ・緊急TELは、今はない	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	85	10	0	30	7	・車イスで転倒してしまった時も速くご対応くださって、本当に助かりました ・月に1、2回なのであまり気にして見ていない ・緊急TELは今のところないが、普段から、利用変更等のごまかなやりとりがあるため、大丈夫と思っている	施設内に医師と看護師がおりますので、利用時の体調不良や怪我等が発生した場合には、早急に連携をとるようにしています。保護者にもその旨を説明させていただき、状況によっては後日連絡を取り、状態を確認させていただくこともあります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	125	1	0	0	6	・担当にかなり慣れた	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	117	7	1	1	6	・毎月、とても楽しみにしていて、生活していく上でかかせないモチベーションの1つとなっています ・何日も前からカレンダーで確認して楽しみにしている ・ペアデいをかなり楽しんでいる	楽しく通所してきてもらいながらも、ご本人の中で気づきが生まれ、日常の中でも少しずつ変化をしていくことを目標に支援を実施していきます。ご本人を中心に、保護者の方とも連携をとりながら、これからも支援を進めていきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
	29	事業所の支援に満足していますか。	122	4	0	0	6	・明らかに1年前と変化があり、上手に話せるようになってきています。感謝がありません！！ ・皆さん優しく満足です	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
広島県立福山若草園 放課後等デイサービス		R7年 9月30日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	ここ数年は受け入れはスムーズにできており、支援を必要とされている方々がすぐに開始できるような体制をとっています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	ハートビル法認定建築物の施設です。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	定期的な清掃と感染対策で、心地よく安心して過ごせる空間となるようにしています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	1		プレイルーム（マットが敷いてある部屋）と面接室（椅子と机の部屋）の割合がそのとき利用される児童によって十分でない場合があります。ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1	この事業に関する目標設定と振り返りは、半年もしくは1年単位で行っています。しかしそれにとらわれず、随時見直しを図りながら運営をしています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	虐待防止や身体拘束に関する研修など、施設全体で取り組んでいます。実際の支援に関する内容の研修は、各個人で受講し、自己研鑽を積んでいます。今後も継続していきます。	
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	掲示板およびホームページにて公表しております。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	児発管と担当者が情報共有をしていく中で、個別支援計画書を作成しています。ご本人、保護者のニーズも把握していきながら、目標設定を行い、支援の見直しをはかりながら、対応しています。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	また、他部署との連携を通して、ご本人に関わる重要なポイントを把握するように努め、その旨も含めた計画書を作成しています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	3	個別での支援を実施しているため、そのケースに関わる担当者や児発管とは共有されていますが、それ以外の職員との共有は必ずしも必要ではないと考えています。ケース検討が必要な場合は、職員間で共有することもあります。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	1	4	1対1の個別支援であるため、チームでの立案は行っていないですが、主治医やコメディカルスタッフ、相談員など、必要に応じて関係部署と連携しながら支援を進めています。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	2	ご本人の状態に合わせて支援を実施します。様々な体験が必要なケースもあれば、同じことを繰り返し行うことで安心が得られたり、その中の変化を観察することで、本人理解が深まることもあります。ご本人に必要な支援を優先して実施しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	個別支援が基本ですが、ニーズに合わせてペア療育を実施することもあり、個別支援計画書にて記載しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	0	5	個別支援を実施しているため、職員間での打ち合わせなどは基本ありません。ただし、主治医をはじめ、コメディカルスタッフや相談員とは連携を取りながら、それぞれの役割を意識しながら支援にあたっています。また、月に一度、ケース検討を行っており、困難事例などは職員間で共有し、一緒に検討しながら支援を進めています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0	5		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	半年に一度のモニタリングを実施していますが、その期間にとらわれず、随時適切な支援方法について検討しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	大切にしている力の1つです。本人が自分の意志・気持ちに気がつき、それらを自分で周囲に理解できる形で伝えていける力がついていくように支援しています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	担当者が出席するようにしています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	関係のある施設内スタッフとは密に連携をとるようにしています。関係機関との連携は必要に応じて実施しています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	2	3		保護者の送迎を基本としているため、学校との間でそのような連携をとることがありません。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	5		求められるケースは少ないですが、必要に応じて対応することは可能です。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	4		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	4		地域の児童発達支援センターとの連携をとった実績はありません。ただし、連携が必要である場合には、検討できますので、ご相談ください。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5	地域との交流は現在行っていません。若草園が地域の中で求められるニーズとして、丁寧な個別支援を通して、ご本人自身が自己理解を深めていくこと、そして日常生活の中で適応していくことを考えています。じっくりと自分に向き合う作業ができる事業所としてこれからも継続していきたいと考えています。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1	福山地区放課後等デイサービス連絡協議会に加盟し、定期的に会議に参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	本人支援の際には保護者の方との情報共有が十分にできないことがあります。個別に担当者で面接ができるサービスがありますので、活用していただけたらと思います。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	ペアレントトレーニングは定期的に開催しています。オリエンテーションがある場合は、掲示にて案内いたしますので、ご興味のある方はご覧ください。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に児発管より説明を行っています。また掲示板にもはりだしています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	家族支援のサービスが活用できます。保護者の方と担当スタッフが1時間程度相談や情報共有ができる機会がもてます。ぜひご利用ください。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5		保護者やきょうだい同士が交流できる場の整備はできていない状況です。保護者の方やきょうだいへの支援は、個別に対応しておりますので、担当者にご相談ください。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	0	5		個人情報保護や守秘義務の観点から、活動の具体的な内容についてホームページには公開しておりません。業務に関する自己評価結果や5領域に関する支援プログラムに関しては、ホームページで公表しておりますので、ご覧ください。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	ご本人にとって理解しやすい伝達の仕方について考え、工夫しています。視覚情報を取り入れるなど、理解しやすい方法を取り入れながら対応しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	事業所独自の行事は行っていないですが、年に一度施設全体で祭りを実施しています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	2	3	施設内に主治医がいるため、連携はカンファレンスにて随時行っています。そのほか、心配なことがあれば個別にお伺いしています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	5		事業所にて活動の中で食事をするということがありませんので、対応したことはありません。今後必要があれば対応していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1	安全計画に関しては、事業所のカウンターにてマニュアルを設置しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	施設全体で取り組んでいます。事業所内では、該当事案が起きた際には、その都度職員間で共有し、再発防止に努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	毎年必ず研修を受けています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0		